

Trio Ace

Vol.2

- オリジナル楽器が紡ぎ出す、古典派の調べ -



ヴァイオリン 丸山韶
Violin / Sho Maruyama

チェロ 島根朋史
Cello / Tomofumi Shimane

フォルテピアノ 川口成彦
Fortepiano / Naruhiko Kawaguchi

W.A. モーツァルト

ピアノ三重奏曲 第6番ト長調 K.564

M. クレメンティ

ピアノ三重奏曲 ニ長調 作品 21-1

L.v. ベートーヴェン

ピアノ三重奏曲 第1番 変ホ長調 作品 1-1

使用楽器：A. ヴァルター 1795年モデル
C. クラーク製作 / 西方音楽館常設
故 小島芳子愛用のフォルテピアノ

2020. 1月8日 (水)

19:00 開演 / 18:30 開場

豊洲シビックセンターホール

東京都江東区豊洲 2-2-18、センター内 5F
有楽町線 【豊洲駅】 7番出口より徒歩1分
ゆりかもめ 【豊洲駅】 より改札フロア直結

全席自由 前売券 一般 ¥4,000
学生 ¥3,000
当日券 一般 ¥4,500
学生 ¥3,500

チケットは、Yahoo!
パスマーケットにて
販売中!



お問い合わせは、
la.musica.collana@gmail.com まで

ヴァルター 1795年モデルの フォルテピアノ × ガット弦 を張った 二台の 弦楽器



Trio Ace

- トリオ・エース -

オリジナル楽器奏者である、ピアノの川口成彦、ヴァイオリンの丸山韶、チェロの島根朋史が送る、室内楽作品シリーズ。好評のVol.1に引き続き、Vol.2では生誕250年を迎えるベートーヴェンの若き日の大作、《ピアノ三重奏曲 第1番 作品1-1》を選曲。それに合わせ、同時代の作曲家からモーツァルト、クレメンティのピアノ三重奏曲を送る。

若きベートーヴェンが愛用したヴァルターモデルのフォルテピアノのサウンドに、ガット弦を張った二台の弦楽器が彩色豊かな旋律を付けていく。ベートーヴェン・イヤーの幕開けに、独特な世界感に惹きこまれてみてはどうだろうか？

川口成彦 Naruhiko Kawaguchi / フォルテピアノ Fortepiano

1989年生まれ。第1回ショパン国際ピリオド楽器コンクール第2位、ブルージュ国際古楽コンクール・フォルテピアノ部門最高位、第1回ローマ・フォルテピアノ国際コンクール優勝。フィレンツェ五月音楽祭、「ショパンと彼のヨーロッパ」音楽祭(ワルシャワ)をはじめ欧州の音楽祭にも出演を重ねる。今年1月にはマスカット(オマーン)のRoyal Opera House Of Musical Artsのオープニングイベントにて、王族の前で演奏を行う。協奏曲では18世紀オーケストラ、(oh!) Orkiestra Historycznaなどと共演。また昨年はロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団のメンバーと共に室内楽形式による協奏曲のリサイタルをオランダにて開催した。東京藝術大学大学院およびアムステルダム音楽院の古楽科修士課程を首席修了。

最新CDは『ゴヤの生きたスペインより』(MUSIS、レコード芸術特選盤、朝日新聞特選盤)。

Web Site: <https://naru-fortepiano.jimdo.com/>



丸山韶 Sho Maruyama / ヴァイオリン Violin

1990年、横浜市生まれ。神奈川県立弥栄高等学校音楽コースを経て京都市立芸術大学を首席で卒業。京都市長賞、京都音楽協会賞受賞。東京藝術大学別科古楽科修了。日本センチュリー交響楽団とJ.シベリウス作曲 ヴァイオリン協奏曲を共演。NHK Eテレ「ららら♪クラシック」に出演。A.ヴィヴァルディ作曲 ヴァイオリン協奏曲「冬」のソリストを務め、全国放送された。「バッハ・コレギウム・ジャパン」、「古楽アンサンブル コントラポント」、「オーケストラ・リベラ・クラシカ」、「レ・ボレアード」などの国内主要古楽団体のメンバーとして活躍。「リクレアツィオン・ダルカディア」の公演にゲストメンバーとして出演。コントラポントの公演ではJ.S.バッハやA.ヴィヴァルディのヴァイオリン協奏曲のソリストや、コンサートマスターを務める。古楽オーケストラ《La Musica Collana》ディレクター、ソロ・コンサートマスター。ソロCD「Con affetto」リリース。



島根朋史 Tomofumi Shimane

/ チェロ Cello

1989年東京生まれ。バロック・古典・現代の三刀流チェロ奏者、ヴィオラ・ダ・ガンバ奏者、編曲家。附属高校、東京藝術大学、同大学院修士課程、修了。パリ・エリック・サティ音楽院バロックチェロ科、ヴィオラ・ダ・ガンバ科修了。現在、東京藝大博士課程にて、18世紀のガンバ・チェロ奏法の研究を進めている。同声会賞、大学院アカンサス音楽賞受賞。東京藝大モーニングコンサートにてドヴォルザークのチェロ協奏曲を演奏。パリ歴史美術館、



東京文化会館にてオリジナル楽器を用いたリサイタルで催し、好評を博す。NHK「ららら♪クラシック」に古楽の演奏及び解説者として出演。故A.ビルスマ、E.バルサ、P.ミュレール、X.ガニユバン、河野文昭、鈴木秀美の各氏に師事。古楽オーケストラ La Musica Collana 首席チェロ奏者。古楽アンサンブル・コントラポント、レ・ボレアード、オーケストラ・リベラ・クラシカなどメンバー。日本弦楽指導者協会 正会員。ソロCD「Les Monologues」はレコード芸術 準特選盤、読売新聞、月刊サライ、音楽現代では推薦盤に選出された。

豊洲シビックセンターホール

東京都江東区豊洲2-2-18、センター内5F
有楽町線 【豊洲駅】7番出口より徒歩1分
ゆりかもめ【豊洲駅】より改札フロア直結

